



# 杉中だより

令和7年度  
No.12



ホームページ

「じりつ（自立・自律）・共生・チャレンジ」

TEL: 050-7102-9240 FAX: 072-858-8985

ブログアドレス：<https://hirakata.schoolweb.ne.jp/2720037/weblog>

## 令和7年度の最後に～令和8年度も「だれもが誇れる学校」をめざして～

3年生は、卒業の日が目前に迫ってきました。義務教育九年間の締めくくりは、人生における大きな節目です。中学校生活の集大成として、皆さんがどのような想いで当日を迎え、どのように有終の美を飾るのか。その姿を誰もが心待ちにしています。進路実現に向けては、私立入試を終え、いよいよ3月11日の公立高校入試を控えるのみとなりました。進路が決まった人もこれから挑む人も、最後まで気を抜かずに学習に励んでください。「今できること」を投げ出さずにやり抜く姿勢こそが、新しいステージへの確かな第一歩となります。2年生は、一年後の自分を思い描いてみてください。どんな姿で卒業を迎えたいか、その理想がこれからの目標になります。また1年生は、先輩たちが三年間で得た「かけがえのないもの」を学び取り、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

### ☆「友達とは何か」

年齢を重ねても、答えはそう簡単には出ません。先日、高校時代の部活動の友人から、私の携帯電話にメッセージが届きました。その友人と最後に顔を合わせたのは20数年前で、それ以来、連絡を取り合ってはいませんでした。その友人によると、「ちょうど部活動の仲間が集まる機会があり、あなたのことが話題になって、どうしているかと気になった。」とのことでした。私は「驚き」や「懐かしさ」、「気恥ずかしさ」など、いくつもの感情が湧き起こりましたが、最後には、当時同じ時間を過ごし、喜怒哀楽を共にした仲間がこうして連絡をくれたことを、とてもありがたく感じました。そんな出来事があり、ふと「こんな詩があったな。」と記憶をたどり、この詩に行き着きました。現在、校長室前の壁面に掲示しています。

友達

ビートたけし

困った時、助けてくれたり  
自分の事のように心配して  
相談に乗ってくれる  
そんな友人が欲しい

馬鹿野郎、  
友達が欲しかったら  
困った時助けてやり  
相談に乗り  
心配してやる事だ  
そして相手に何も期待しない事  
これが友達を作る秘訣だ

（「僕は馬鹿になった。」2000 祥伝社）



人は、つい「分かってほしい」「助けてほしい」と願いがちです。しかし、「本当に人とのつながりをつくるのは、まず自分がどう振る舞うか、そこに尽きる。」とこの詩は訴えています。相手の話を黙って聞くこと。困っているときに、さりげなく手を差し伸べること。そして、見返りを求めないこと。その積み重ねが、信頼という形になっていくのでしょう。人とのつながりは、日々の振る舞いの中で、静かにはぐくまれていくのだと思います。

最後になりましたが、本号が今年度の最終号です。この一年、保護者のみなさま、地域のみなさまには、本校の教育活動にご理解とご協力いただき、感謝申しあげます。ありがとうございました。

### <4月当初の主な予定> \*変更する場合があります。

- 6日（月）入学式準備・清掃、7日（火）入学式、8日（水）始業式・対面式、
- 9日（木）給食・清掃開始、生徒会オリエンテーション、10日（金）身体測定、
- 22日（水）・23日（木）3年生全国学力・学習状況調査、24日（金）授業参観・学級懇談会・クラブ懇談会

